

支所001	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業	○
-------	-----	-------------	------	---

予算書項目	新市域特別振興費	ページ	167
-------	----------	-----	-----

所属名	国府町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	8,000
--------	-------

総務部長段階査定額	7,359
-----------	-------

市長段階査定額	7,359
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	7,359
計	7,359

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】 地域振興課 0857-39-0555</p> <p>【9次総の施策体系】 4204</p> <p>【事業の経過及び背景】 人口の減少や高齢化等が進行し、地域活動や経済活動が低迷する中、地域外の有効な人材を積極的に誘致し、その定住・定住化を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていく機運が高まっている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 都市住民を受け入れ委嘱し、地域おこし活動の支援や農林業の応援、住民の生活支援など「地域協力活動」に従事してもらい、あわせてその定住・定着を図りながら、地域の活性化に貢献する。</p> <p>【事業の内容】 2名の配置を予定。 ◆主な活動内容 ・UIJターンの促進 (UIJターン希望者への提供可能な空き家の確保等) ・殿ダム・雨滝等豊富な地域資源を活かした地域活性化、地域資源抽出と利活用策。 ・まちづくり協議会等が行う地域行事やイベント等コミュニティ活動の応援など。</p> <p>【今後の取り組み】 最大3年間の受け入れ</p> <p>【住民ニーズの状況】 過疎化・高齢化の進む地域や、地域活性化事業を実施している地域において、都市住民の受け入れや地域への力になってもらうことへのニーズは高い。</p> <p>【根拠計画】 「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画</p>

支所002	項 目 名	マ스つりフェスタ補助金	新規事業
-------	-------	-------------	------

予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	241
-------	-------------	-----	-----

所 属 名	国府町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,144
----------	-------

本年度要求額	1,944
--------	-------

総務部長段階査定額	1,944
-----------	-------

市長段階査定額	1,944
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	658
一般財源	1,286
計	1,944

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	658
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】産業建設課 0857-39-0560

【9次総の施策体系】5201

【事業の経過及び背景】

「マスつりフェスタ」は、平成4年度から殿ダム建設に伴う将来の湖水並びに周辺の河川を利用したイベントとして周辺住民の協力を得て始まった。以来、町内外から多数の参加者を迎え、今や国府地域を代表する観光イベントとして定着している。

本事業は、豊かな自然と因幡万葉湖を活用した地域が一体となるイベントを通して地域振興に資することを目的とし、国府地域の主要なイベントとして継続実施する。

【事業の内容・実績】

主 催：鳥取市国府町マスつりフェスタ実行委員会

時 期：平成27年5月31日（日）＜予定＞

場 所：殿ダム親水広場（袋川：鳥取市国府町楠城地内）

- マスつり大会
- マスのつかみどり（子ども対象）
- 地域各種団体による特産品の販売等
- 連携イベント（雨滝、殿ダム）

（事業実績）

H24年度 1,944千円（参加者約600人）

H25年度 1,944千円（参加者約600人）

H26年度 2,144千円（参加者約1,300人）

【今後の取り組み】殿ダムを活用した地域活性化策としてより一層の内容充実を図る。

【市民ニーズの状況】

事業アンケートでは大変好評で、継続を望む意見が多数。

支所003	項目名	万葉集朗唱の会開催費	新規事業
-------	-----	------------	------

予算書項目	文化振興費	ページ	281
-------	-------	-----	-----

所属名	国府町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	社会教育費
目	文化振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,900
----------	-------

本年度要求額	1,900
--------	-------

総務部長段階査定額	1,900
-----------	-------

市長段階査定額	1,900
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	380
地方債	0
その他	0
一般財源	1,520
計	1,900

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-39-0555

【9次総の施策体系】1201

【事業の経過及び背景】

国府地域では、万葉集を編さんした大伴家持が国守として赴任し、万葉集の最後を飾る歌を詠んだ地であることにちなみ、平成6年に因幡万葉歴史館を開館、以来「万葉のふるさと」としてまちづくりをすすめてきた。

その一環として平成10年度から「万葉集朗唱の会」を開催してきており、県内外から多数の参加者を得て、万葉集への親しみや理解を深める機会として定着している。

【事業の内容・実績】

共 催：万葉集朗唱の会実行委員会

時 期：平成27年10月18日<予定>

場 所：因幡万葉歴史館（伝承館）

○万葉衣装に身を包み、大伴家持が詠んだ470余首からの朗唱（1～3首）

○曲水の宴、万葉茶席、万葉食コーナー、地産地消コーナーなど

（事業実績）

・ H24年度 1,900千円（参加者約1,700人）

・ H25年度 1,900千円（参加者約1,600人）

・ H26年度 1,900千円（参加者約1,700人）

【今後の取り組み】国府地域の活性化策として、より一層の内容充実を図る。

【市民ニーズの状況】事業アンケートでは好評で、継続を望む意見が多数。

支所004	項目名	万葉フェスティバル開催事業費	新規事業
-------	-----	----------------	------

予算書項目	文化振興費	ページ	281
-------	-------	-----	-----

所属名	国府町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	社会教育費
目	文化振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,400
----------	-------

本年度要求額	3,400
--------	-------

総務部長段階査定額	3,400
-----------	-------

市長段階査定額	3,400
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	680
地方債	0
その他	0
一般財源	2,720
計	3,400

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-39-0555

【9次総の施策体系】1201

【事業の経過及び背景】

国府地域では、万葉集を編さんした大伴家持が万葉集最後を飾る歌を詠んだ地であることにちなみ「万葉のふるさと」としてまちづくりをすすめてきた。

「大伴家持大賞短歌募集事業」は、因幡万葉歴史館開館の平成6年から始まり、短歌愛好家の間では全国的に周知されることとなった。

平成21年の万葉集終焉から1250年を記念した「全国万葉フェスティバルin鳥取」を契機に、翌22年からは従来の「大伴家持大賞短歌募集事業」と「全国万葉フェスティバルin鳥取」の一部事業を統合し、さらに因幡の鳥取が重要な万葉故地であること、万葉のふるさと因幡の鳥取市を広く情報発信するため「万葉フェスティバルin鳥取」として実施している。

【事業の内容・実績】

共催：新日本海新聞社

時期：平成27年10月18日<予定>

場所：国府町中央公民館<予定>

○短歌募集（選考会・審査発表会・表彰式）

○シンポジウム、ワークショップ

（事業実績）

・H24年度 3,400千円（短歌応募2,763点）

・H25年度 3,400千円（短歌応募4,017点）

・H26年度 3,400千円（短歌応募3,111点）

【今後の取り組み】国府地域の活性化策として、より一層の内容充実を図る。

【市民ニーズの状況】事業アンケートでは好評で、継続を望む意見が多数。

支所005	項 目 名	ウォークラリー大会実行委員会補助金	新規 事業
-------	-------	-------------------	----------

予算書項目	体育大会費	ページ	297
-------	-------	-----	-----

所 属 名	教育委員会事務局 国府町分室
-------	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	保健体育費
目	体育振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	316
----------	-----

本年度要求額	316
--------	-----

総務部長段階査定額	316
-----------	-----

市長段階査定額	316
---------	-----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	316
計	316

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】国府町分室 0857-39-0563

【9次総の施策体系】3103

【事業の経過及び背景】

万葉ウォークラリー大会は、平成2年度から国府地域の豊かな自然と豊富な文化財を体験しながら心と身体の健康づくりができるイベントとして実施されている。

【事業の目的及び効果】

小中学生から家族連れ単位等で気軽に参加できる自然体験型のイベントとして、町内外から年々幅広い層の参加を得ている。また、地域の文化資源を体験してもらい、歴史と文化の町“こくふ”を広くPRに寄与している。

【事業の内容・実績】

- ・主 催：鳥取市国府町万葉ウォークラリー実行委員会
- ・時 期：平成27年10月3日（土）予定
- ・場 所：鳥取市国府町（未定）

○史跡等チェックポイントを回るウォークラリー
(事業実績)

平成24年度 316千円（参加者数37チーム、162人）
平成25年度 316千円（参加者数53チーム、224人）
平成26年度 316千円（参加者数75チーム、291人）

【今後の取り組み】

従来の参加者に加え、鳥取市全域の幅広い層に普及するように内容の充実を図りたい。

【市民ニーズの状況】継続要望多数

支所006	項目名	福部地域活性化推進事業費	新規事業
-------	-----	--------------	------

予算書項目	新市域特別振興費	ページ	167
-------	----------	-----	-----

所属名	福部町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	307
----------	-----

本年度要求額	224
--------	-----

総務部長段階査定額	224
-----------	-----

市長段階査定額	224
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	224
計	224

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-75-2811

【9次総の施策体系】4204

【事業の経過及び背景】
福部町には、鳥取砂丘だけでなく、海、山、特産物、伝統行事等多数の地域資源があり、地域の人には見慣れたものであっても、地域外の人には新鮮で魅力的なものが多くあるため、これらの地域資源を有効活用していく。

【事業の目的及び効果】
グリーンツーリズムの実践組織「ふくべ楽居大学」を核として、各種の体験メニューを作成し実施することで地域外住民等との交流を盛んにし、地域の活性化を図る。

【事業の内容】
体験メニュー実施経費及び楽居大学ホームページ管理経費等

【事業の実績】
平成23年度 159千円
平成24年度 291千円
平成25年度 240千円
平成26年度 224千円（見込）

【今後の取り組み】
既存のメニューを充実させるとともに、さらに新しい体験メニューの開発を作成して、地域外住民等との交流促進を図る。

支所007	項 目 名	らっきょう生産振興大会助成事業	新規事業
-------	-------	-----------------	------

予算書項目	地域特産物振興対策事業費	ページ	229
-------	--------------	-----	-----

所 属 名	福部町総合支所 産業建設課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,290
----------	-------

本年度要求額	279
--------	-----

総務部長段階査定額	276
-----------	-----

市長段階査定額	276
---------	-----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	276
計	276

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】産業建設課 0857-75-2814

【9次総の施策体系】5101

【事業の経過及び背景】

らっきょう生産振興大会を開催し、生産者を中心に関係機関などが、現在抱えている課題、問題点等の解決策について協議・研修することにより、継続的な産地の維持発展を図る。また、隔年行っていたらっきょうサミットが平成24年度（鹿児島）以降から2年に1度の開催となった。

【事業の目的及び効果】

生産農家が抱えている課題、問題点等の解決策について協議・研修し、産地の維持発展が期待できる。また、技術向上及び経営意欲の高揚の促進・生産振興・地域の活性化に寄与する。

【事業内容】（※新市域振興ビジョン対応事業）

・らっきょう生産振興大会開催に係る経費の一部助成	171千円
・らっきょう販売開始の新聞広告料	22千円
・らっきょうサミット参加（大阪市）旅費と負担金	83千円
合計	276千円

【事業の実績】

平成23年度	325千円
平成24年度	324千円
平成25年度	197千円
平成26年度	1,192千円（見込）

【今後の取り組み】

鳥取市の誇る特産農産物である砂丘らっきょうの維持・発展を図る。

支所008	項目名	各種団体負担金(むらづくり運動事業費、むらづくり大会補助金)	新規事業
-------	-----	--------------------------------	------

予算書項目	各種団体負担金	ページ	279
-------	---------	-----	-----

所属名	教育委員会事務局 福部町分室
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	社会教育費
目	社会教育総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	913
----------	-----

本年度要求額	913
--------	-----

総務部長段階査定額	913
-----------	-----

市長段階査定額	913
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	913
計	913

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】福部町分室 0857-75-2815

【9次総の施策体系】2101

【事業の経過及び背景】

昭和60年に地域の重点課題の解決に向け地域をあげて活動を推進する目的で、むらづくり運動推進協議会が設立された。平成25年度からはまちづくり運動推進協議会と名称を変更し、更なる運動活動を推進していく。

【事業の目的及び効果】

まちづくり運動の中心となる協議会に活動経費の一部を助成することにより、住民による活気があり住みよい地域づくりを促進する。

【事業の内容】

福部まちづくり協議会への補助金及び講師謝金

【事業の実績】

平成23年度 945千円
平成24年度 870千円
平成25年度 878千円
平成26年度 913千円(見込)

【今後の取り組み】

今後も事業を実施し、住民によるまちづくり運動の更なる推進を図る。

支所009	項目名	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費	新規事業
-------	-----	-------------------	------

予算書項目	鳥取砂丘らっきょう花マラソン開催費	ページ	297
-------	-------------------	-----	-----

所属名	教育委員会事務局 福部町分室
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	保健体育費
目	体育振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,565
----------	-------

本年度要求額	5,705
--------	-------

総務部長段階査定額	5,572
-----------	-------

市長段階査定額	5,572
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	3,620
一般財源	1,952
計	5,572

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	670
諸収入	2,950
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】福部町分室 0857-75-2815

【9次総の施策体系】 3103

【事業の経過及び背景】

本大会は平成26年度で第28回を迎え、山陰海岸国立公園鳥取大砂丘と全国有数の生産を誇る鳥取砂丘らっきょうを全国にPRする目的で企画している。

【事業の目的及び効果】

鳥取砂丘の自然とらっきょうの花の咲く中でさわやかな汗をながし、この大会を契機として体力づくりに励み、砂丘の里ふくべの文化、産業、観光等を広く全国に紹介し、これまでの成果と山陰海岸ジオパークの世界認定を記念し、さらなる参加者の増員を目的に名称・コースを変更し、だれでも気軽に参加できる健康マラソンを目指す。
また、広くらっきょうの里鳥取市をPRし、市の花をアピールする。

【事業の内容】

らっきょうの花が咲く10月の最終日曜日にマラソン大会を開催する。

【事業の実績】

平成23年度 5,073千円 参加者1,159人
平成24年度 4,938千円 参加者1,213人
平成25年度 4,620千円 参加者1,295人
平成26年度 4,959千円 (見込) 参加者1,491人

【今後の取り組み】

今後も、大会内容の充実とともに大会告知に努め、参加者の増加を図る。

支所010	項 目 名	河原地域活性化推進事業費	新規事業
-------	-------	--------------	------

予算書項目	新市域特別振興費	ページ	167
-------	----------	-----	-----

所 属 名	河原町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	308
----------	-----

本年度要求額	308
--------	-----

総務部長段階査定額	240
-----------	-----

市長段階査定額	240
---------	-----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	240
計	240

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0858-76-3111

【9次総の施策体系】0102

【事業の経過及び背景】
新市域の活性化を図り、地域振興機能を強化するため、地域振興会議と連携し、地域住民との協働を基本とした地域振興に資する事業を実施する。

【事業の内容】

1. 事業名 安心安全まちづくり事業

1) あいさつ運動	64,800円
2) 安心安全のぼり旗設置事業	10,800円
3) 青パト事業	10,800円
4) 安心安全踏査事業	153,400円
計	239,800円

【事業の実績】

- ・平成24年度 478千円
- ・平成25年度 306千円
- ・平成26年度 180千円（見込み）

【今後の取り組み】 今後もより一層充実を図る。

【市民ニーズの状況】 防犯意識の高揚により民生児童委員も青パト事業に参加。

支所011	項目名	河原城イベント企画事業費	新規事業
-------	-----	--------------	------

予算書項目	観光活動費	ページ	241
-------	-------	-----	-----

所属名	河原町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,420
----------	-------

本年度要求額	1,420
--------	-------

総務部長段階査定額	1,420
-----------	-------

市長段階査定額	1,420
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,420
計	1,420

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】 地域振興課 0858-76-3111
【9次総の施策体系】 5201
【事業の経過及び背景】 (地域振興特定予算)
河原城は平成6年の設立当時から地域の拠点、シンボルとしての事業を展開してきた。地域に親しまれ、地域内外からの集客を図り、地域活性化の拠点となっている。
【事業の目的及び効果】
地域の各種団体と協働でイベントを実施することで、より一層の集客を図り、地域の活性化、まちおこしが図られる。
【事業の内容】
河原の活性化、まちおこしを目的に、春の茶会は、チャリティー事業として収益を日赤等へ寄付している。
鳥取自動車道の開通に伴い県外からの集客が図られたこともあり継続して実施する。
委託先：風土資産研究会
茶会5月開催 月見会9月～10月
【事業の実績】
集客数

	茶会	月見
平成24年度	523人	419人 (悪天候のため人数減少)
平成25年度	995人	682人
平成26年度	1,001人	946人

【今後の取り組み】 今後もより一層充実を図る。
【市民ニーズの状況】 事業アンケートでは継続を望む意見が多数ある。

支所012	項目名	フライトフェスティバル事業費	新規事業
-------	-----	----------------	------

予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	241
-------	-------------	-----	-----

所属名	河原町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	350
----------	-----

本年度要求額	350
--------	-----

総務部長段階査定額	350
-----------	-----

市長段階査定額	350
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	350
計	350

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】 地域振興課 0858-76-3111
【9次総の施策体系】 5201
【事業の経過及び背景】 地域振興特定予算
平成6年から、河原のまちづくりの一環として、霊石山と千代川という立地条件を活かしたスカイスポーツの振興が図られてきた。今年度で19回目を迎え、秋のイベントとして定着している。
【事業の目的及び効果】
全国に鳥取のかわはらと霊石山フライトエリアを広くPRするとともに、地元への経済効果や県内外と地元との交流が期待される。
【事業の内容・実績】
ハングライダー、パラグライダーの競技会
平成24年度 400千円 参加者60人
平成25年度 400千円 参加者60人
平成26年度 350千円 参加者57人
【今後の取り組み】 今後も内容等検討し、より一層充実を図る。
【市民ニーズの状況】 事業アンケートでは継続を望む意見が多数ある。

支所013	項目名	あゆ祭補助金	新規事業
-------	-----	--------	------

予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	241
-------	-------------	-----	-----

所属名	河原町総合支所 産業建設課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	5,126
----------	-------

本年度要求額	4,926
--------	-------

総務部長段階査定額	4,926
-----------	-------

市長段階査定額	4,926
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	461
一般財源	4,465
計	4,926

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	461
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】産業建設課 0858-76-3115
【9次総の施策体系】5201
【事業の経過及び背景】(地域振興特定予算)
河原町は古くから「アユの町」として知られており、あゆの豊漁を願うと同時に、「アユの町」を広くPRするためにあゆ祭を開催するもので、平成27年で37回を迎え、夏の風物詩として定着している。また、地元の経済効果も大いに期待されている。

【事業の内容】
あゆのつかみ取り、鮎の塩焼き、川下りレース、子ども広場、子ども太鼓、女性太鼓、ステージショー、花火大会など
主催 あゆ祭企画実行委員会
開催日 平成27年8月第1土曜日(平成27年8月1日)開催
(参考:前年度実施日:平成26年8月2日)
(補足:鳥取市観光協会ほか、鳥取市内で開催される夏祭の日程調整が必要)

【事業の実績】
平成24年度 補助金 4,926千円 入込客数 22,000人
平成25年度 補助金 4,926千円 入込客数 22,500人
平成26年度 補助金 5,126千円 入込客数 20,500人

【今後の取り組み】
鳥取自動車道の開通以降、近隣からの車での入込客数が増加傾向にある。今後も充実した事業展開が求められる。

【市民ニーズの状況】 地域住民には好評。継続を望む意見が多い。

支所014	項目名	町民スポーツの日開催費	新規事業
-------	-----	-------------	------

予算書項目	体育大会費	ページ	297
-------	-------	-----	-----

所属名	教育委員会事務局 河原町分室
-----	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	保健体育費
目	体育振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	162
----------	-----

本年度要求額	152
--------	-----

総務部長段階査定額	152
-----------	-----

市長段階査定額	152
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	152
計	152

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】河原町分室 0858-76-3122
 【9次総の施策体系】3103
 【事業の経過及び背景】(地域振興特定予算)
 平成12年度より実施。河原地域市民を対象として健康増進及び生涯スポーツの普及拡大を願い、子どもから高齢者までスポーツを楽しむ日として「町民スポーツの日」を設け、レクリエーションスポーツ大会を実施する。レクスポーツの日常生活への定着化により健康増進を目指す。
 【事業の内容】
 生涯スポーツとしてレクリエーションスポーツ大会を開催し日常生活への定着を図る。
 ※総合運動場等でグラウンドゴルフ大会等を開催。
 【事業の実績】
 平成24年度 平成24年 6月16日 グラウンドゴルフ大会 参加者153人
 平成25年度 平成25年 6月15日 グラウンドゴルフ大会 参加者175人
 平成26年度 平成26年 6月14日 グラウンドゴルフ大会 参加者143人
 【今後の取り組み】 種目等を検討しながら引き続き実施する。
 【市民ニーズの状況】 継続を希望する意見が多い。

支所015	項目名	ジゲおこし事業費	新規事業
-------	-----	----------	------

予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	241
-------	-------------	-----	-----

所属名	用瀬町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,424
----------	-------

本年度要求額	1,424
--------	-------

総務部長段階査定額	1,424
-----------	-------

市長段階査定額	1,424
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	309
一般財源	1,115
計	1,424

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	309
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】 地域振興課 0858-87-2111

【9次総の施策体系】 5201

【事業の経過及び背景】

昭和63年度から流しびなの里もちがせの地域活性化を目的に始まった「用瀬町ジゲおこし事業」は、流しびなの里のイメージを内外に広めながら、ボランティアの委員で構成する用瀬町ジゲおこし実行委員会が地域の観光資源を活用して実施している。「用瀬ジゲおこし事業」のイベント開催経費及び実行委員会会議・事務費に補助するもの。

【事業の内容】

用瀬町総合支所の地域活性化推進事業のテーマである「水と人が調和した地域づくり」に着目し、千代川を利用したイベントである川遊びフェスティバルでは普段体験する機会のないラフトやカヌーなど、用瀬の特色を活かして好評を得ている。

【事業の実績】

平成25年度 補助金 総額 1,074千円

() 内26年度決算見込額

ふれあいフェスティバル 935千円 (1,285千円)

川遊びフェスティバル 129千円 (129千円)

ジゲおこし実行委員会会議・事務費 10千円 (10千円)

【今後の取り組み】 流しびなの里もちがせの地域活性化を図るため、多くの市民が参加するもので、今後も必要な事業である。

【市民ニーズの状況】 実行委員会では、市民の参画度が大きくその満足度も大きい。イベント参加者から好評を得ている。

支所016	項目名	前田直衛顕彰事業費	新規事業
-------	-----	-----------	------

予算書項目	文化振興費	ページ	281
-------	-------	-----	-----

所属名	用瀬町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	社会教育費
目	文化振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,500
----------	-------

本年度要求額	563
--------	-----

総務部長段階査定額	500
-----------	-----

市長段階査定額	500
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	500
計	500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0858-87-2111

【9次総の施策体系】1201

【事業の経過及び背景】

用瀬町出身の日本画家故前田直衛氏は、郷土が誇る日本画家でありながら、一般にはあまり知られていない。平成27年には生誕100年を迎える氏の偉業を称え、功績を広く知らせることにより、市の文化芸術の促進及び用瀬地域の活性化を目的とする。なお、夫人の前田敦子氏からは多数の作品の寄贈や用瀬町の文化芸術のために多額の寄附をいただいている。

【事業の内容】

- ① 生誕100年記念事業実施（特別展、記念式典、記念図録の作成）
- ② 佐治・用瀬地域絵画交流事業
（委託先）前田直衛顕彰会

【事業の実績】

H25年 1000千円
展示会開催（流しびなの館）、PRパンフレット制作、佐治・用瀬地域絵画交流事業、ほか

H26年 3500千円
作品集制作、プレイベント実施（ギャラリーあんどろ）、佐治・用瀬地域絵画交流事業、ほか

【今後の取り組み】

前田氏が平成27年に生誕100年を迎えるにあたり記念事業を実施するとともに、今後の顕彰活動の取組計画を立てていく。

【市民ニーズの状況】

地元団体から実施の要望がある。

支所017	項目名	町民音楽祭開催費(用瀬町)	新規事業
-------	-----	---------------	------

予算書項目	市民音楽祭開催費	ページ	281
-------	----------	-----	-----

所属名	用瀬町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	社会教育費
目	文化振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	100
----------	-----

本年度要求額	100
--------	-----

総務部長段階査定額	100
-----------	-----

市長段階査定額	100
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	20
地方債	0
その他	0
一般財源	80
計	100

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】 地域振興課 08578-87-2111

【9次総の施策体系】 1201

【事業の経過及び背景】

用瀬町の3月3日の恒例行事として、用瀬町の音楽団体・園児及び小学生が一堂に会し童謡を歌うもので、平成26年度は第27回を数え、用瀬町の春を告げる行事として定着している。

用瀬町民が一堂に会し、童謡・唱歌を歌うことにより、ふるさと用瀬のよさを再認識する。

【事業の内容】

用瀬町の音楽団体6・保育所3・小学校1団体が参加し、用瀬町流しびなの館ふれあホールで実施するもので、流しびなの里の春の恒例行事となっている。

【支出先】 「流しびなの館で童謡を歌う会」に開催委託

【総額】 100,000円

【事業の実績】

- ・H22年度 100千円
- ・H23年度 100千円
- ・H24年度 100千円

【今後の取り組み】 今後も流しびなの里の春の恒例行事として継続する。

【市民ニーズの状況】 実行委員会に参加する各種団体から継続の要望がある。

支所018	項目名	用瀬流しびな行事	新規事業
-------	-----	----------	------

予算書項目	観光活動費	ページ	241
-------	-------	-----	-----

所属名	用瀬町総合支所 産業建設課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,133
----------	-------

本年度要求額	2,133
--------	-------

総務部長段階査定額	2,133
-----------	-------

市長段階査定額	2,133
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	326
地方債	0
その他	0
一般財源	1,807
計	2,133

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】産業建設課 0858-87-3786</p> <p>【9次総の施策体系】1202</p> <p>【事業の経過及び背景】 毎年旧暦3月3日に無病息災を願って、千代川河原で棧俵に男女一對の紙雛をのせて千代川に流す情緒豊かな民俗文化行事が実施されるが、それに合わせ観光イベントを実施することにより、地域の活性化を図る。</p> <p>【事業の内容】 主 催：流しびな実行委員会 期 日：平成27年4月21日 次回は平成28年4月9日 内 容：平成27年4月21日（旧暦3月3日）に実施される流しびな行事に要する費用の補助金及び平成28年4月9日（旧暦3月3日）に実施される流しびな行事PR用観光ポスター及びパンフレットを作成するための補助金</p> <p>【事業の実績】 ・H23年度 3,766千円（2回実施）入込客数 1回目4,000人 2回目5,000人 ・H24年度 500千円（ポスター関連のみ、前年度に2回あったため） ・H25年度 2,133千円 入込客数 6,000人 ・H26年度 2,133千円 入込客数 8,000人</p> <p>【今後の課題・方向性】 実施期間の見直し等を行い、より一層の集客を図る。</p>

支所019	項 目 名	流しびなマラニック大会補助金	新規事業
-------	-------	----------------	------

予算書項目	体育大会費	ページ	297
-------	-------	-----	-----

所 属 名	教育委員会事務局 用瀬町分室
-------	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	保健体育費
目	体育振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,112
----------	-------

本年度要求額	2,112
--------	-------

総務部長段階査定額	2,112
-----------	-------

市長段階査定額	2,112
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,112
計	2,112

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】用瀬町分室 0858-87-3787
 【9次総の施策体系】 3103
 【事業の経過及び背景】
 「マラソンのように走ったり、ピクニック気分で歩いたり、自分の体力に合わせて種目を選択できるマラニック大会。市民相互の健康づくり及び親睦、健全なスポーツ活動の振興を図るとともに、「流しびなの里用瀬」を広くPRすることを目的に開催し、本年度で第28回を迎える。
 自分の健康を楽しみながらのんびりと参加できる手軽さから人気を呼んでおり、今では赤ちゃんからお年寄りまで幅広い年齢層が参加している。
 【事業の内容】
 主催：もちがせ流しびなマラニック大会実行委員会 鳥取市 鳥取市教育委員会
 期日：平成27年5月17日（日）第3日曜日
 場所：流しびなの館周辺
 種目：マラソン 10km・5km・3km
 ウォーク 5km・3km
 【事業の実績】
 H23年度 2,112千円 参加者1,335人
 H24年度 2,112千円 参加者1,485人
 H25年度 2,112千円 参加者1,501人
 H26年度 2,112千円 参加者1,370人
 【今後の取り組み】
 用瀬地域の活性化対策として、より一層の充実を図る。
 【市民ニーズの状況】 事業アンケートでは好評で、継続を望む意見が多数。

支所020	項目名	山王滝遊歩道整備事業費	新規事業	○
-------	-----	-------------	------	---

予算書項目	地域振興対策費	ページ	167
-------	---------	-----	-----

所属名	佐治町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	3,581
--------	-------

総務部長段階査定額	3,581
-----------	-------

市長段階査定額	3,581
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,581
計	3,581

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0858-88-0211
【9次総の施策体系】 0201
【事業の経過及び背景】
新市域の10年先を見据えた夢のある将来像を描き、地域振興の継続・発展・協働によるまちづくりの推進など地域の特性を活かしたまちづくりを図るため、山王谷地域を拠点とした田舎暮らし体験や林業体験などによる体験滞在型観光事業を積極的に推進し、地域の活性化を図る。
たんぼり荘から山王滝までの遊歩道は急な坂道が多く狭い道のため階段や転落防護柵などが施工されているが毎年の積雪等により破損し危険な状態となっている箇所が多くある。現在は応急的にロープを張るなどの措置で対応しているが抜本的に危険箇所の修繕を行い、歩行者の安全・安心を高めることが急務となっている。近年では中山間ふるさと体験活動支援事業等で小学生が多く訪れるなど入込客も増加し修繕の必要性は高まっている。また、市管理の遊歩道と接続する県管理の佐治川ダム遊歩道(管理道)についても平成27年度から県が修繕を計画されており、市と県がタイミングを合わせて一体的に実施することにより事業効果がさらに高まる。
【事業の内容】
・山王滝遊歩道整備事業 3,581千円
【今後の取り組み】
佐治地域の魅力を発信する事業や地域課題の解決を支援する事業に積極的に取り組む。
【市民ニーズの状況】
地域の宝である「5し」の地域資源と地域特性を活かした地域振興を目的として協働のまちづくりに積極的に取り組んでおり住民のニーズは非常に高い。
【根拠計画】
新市域振興ビジョン推進計画(佐治町)

支所021	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業
-------	-----	-------------	------

予算書項目	新市域特別振興費	ページ	167
-------	----------	-----	-----

所属名	佐治町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	13,223
----------	--------

本年度要求額	15,128
--------	--------

総務部長段階査定額	12,646
-----------	--------

市長段階査定額	12,646
---------	--------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	12,646
計	12,646

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0858-88-0211

【9次総の施策体系】 2101

【事業の経過及び背景】

都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、一定期間以上、農地の耕作放棄地の再生・利活用推進支援、農産物や加工品の販売促進・移動販売・買い物支援活動、五つの地域資源の利活用促進活動等の地域協力活動に従事してもらいながら、佐治地域への定住・定着を図る取り組みについての必要な支援を行う。

【事業の内容】

・地域おこし協力隊事業（平成26年度より4人雇用）12,646千円

【今後の取り組み】

・人口減少や少子高齢化の進行が著しい鳥取市佐治町に於いて、地域外の人材を積極的に誘致し、定住・定着を図ることは、都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持、強化に資する取り組みであり、積極的な推進を図る必要がある。
・事業期間 平成26年度～平成28年度（3年間）今年度は2年目

【住民のニーズ】

地域おこし活動の支援や農林業の応援、住民の生活支援など「地域協力活動」に従事してもらいながら、併せて定住・定着を図る事は地域活性化に貢献し、住民のニーズも非常に高い。

支所022	項 目 名	ふるさとの味祭り事業費補助金	新規事業
-------	-------	----------------	------

予算書項目	むらづくり活性化推進事業費	ページ	227
-------	---------------	-----	-----

所 属 名	佐治町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業総務費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,470
----------	-------

本年度要求額	1,470
--------	-------

総務部長段階査定額	1,395
-----------	-------

市長段階査定額	1,395
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,395
計	1,395

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0858-88-0211
【9次総の施策体系】5101
【事業の経過及び背景】
佐治地域の秋の収穫祭として、毎年11月の上旬の日曜日に実施している。
平成27年度は33回となり、総合支所・中央公民館周辺を会場に、農産物等展示即売・郷土芸能の発表・アトラクション、地元の地消地産グループの実演販売など、地域団体による実行委員会主催による多彩な行事を行う。佐治地域の秋のイベントとして定着しており、佐治地域内外の多くの方に参加を頂いている。
【事業の内容】
第33回佐治ふるさと祭り 毎年11月上旬の日曜日に実施
主催 佐治ふるさと祭り実行委員会（地域団体で構成）
町内外からの参加者 1,000人
【事業の実績】
平成23年度 1,500千円
平成24年度 1,485千円
平成25年度 1,485千円
平成26年度 1,470千円
【今後の取り組み】
佐治地域の活性化策として、より一層の充実を図る。
【市民ニーズの状況】
地域住民との協働事業として根付いている。

支所023	項 目 名	さじアストロパーク企画イベント等事業費	新規 事業
-------	-------	---------------------	----------

予算書項目	さじアストロパーク運営管理費	ページ	291
-------	----------------	-----	-----

所 属 名	佐治町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	社会教育費
目	さじアストロパーク管理費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,050
----------	-------

本年度要求額	3,050
--------	-------

総務部長段階査定額	3,050
-----------	-------

市長段階査定額	3,050
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,050
計	3,050

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0858-88-0211

【9次総の施策体系】2102

【事業の経過及び背景】

平成6年に開園した、さじアストロパークの充実を図るため、アストロパーク3大祭り（星、月、雪）を行う。またプラネタリウム開催番組を毎年更新する事により、多くの来館者に来ていただく。日本宇宙少年団鳥取アストロ分団補助金を交付する。

【事業の内容】

アストロパーク3大祭り等（星、月、雪）	840千円
プラネタリウム独自開発番組制作	2,160千円
日本宇宙少年団鳥取アストロ分団補助金交付	50千円
計	3,050千円

【事業の実績】

平成23年度	3,101千円
平成24年度	3,070千円
平成25年度	3,070千円
平成26年度	3,050千円

【今後の取り組み】

佐治地域の基幹施設として活用を推進し地域活性化を図る。

【市民ニーズの状況】

地域住民に受け入れられ、充実が望まれている。

支所024	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業
-------	-----	-------------	------

予算書項目	新市域特別振興費	ページ	167
-------	----------	-----	-----

所属名	気高町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,806
----------	-------

本年度要求額	9,437
--------	-------

総務部長段階査定額	6,516
-----------	-------

市長段階査定額	6,516
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	6,516
計	6,516

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-82-0011
【9次総の施策体系】5104
【事業の経過及び背景】
鳥取市西商工会が中心となり、平成26年2月に「鳥取市西いなば地域の資源を生かした地域振興ランドデザイン」が策定された。このランドデザインを効果的、かつ効率的に推進することを目的とし、地域経済団体関係者や行政関係者等で構成された「鳥取市西いなば地域振興協議会」が設立され、地域産業振興と地域活性化に取り組んでいる。
【事業の目的及び効果】
ランドデザインの実現にむけ、その3本柱となる「道の駅整備の調査研究」「まちづくり会社設立準備」「ジオパークエリア拡大に伴う地域資源の利活用」の実施を支援する「地域おこし協力隊」を鳥取市西いなば（気高、鹿野、青谷）地域に配置する。
【事業の内容・実績】
<地域おこし協力隊員の配置2名（継続）>
主な活動内容
山陰海岸ジオパーク活用企画
道の駅整備調査研究
平成27年秋開催予定「全国フットパスの集い2015in鳥取西いなば」企画準備
【今後の取り組み】
任期終了後は、引き続き地域づくりの後継者として定住・定着を図る。
【根拠計画】鳥取市新市振興ビジョン
【市民ニーズの状況】
鳥取西道路開通や山陰海岸ジオパークエリア拡大を好機と捉え、地域活性化に向けて都市住民の受け入れやまちづくり活動の支援へのニーズは高い。

支所025	項 目 名	貝がら節まつり補助金	新規事業
-------	-------	------------	------

予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	241
-------	-------------	-----	-----

所 属 名	気高町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	4,017
----------	-------

本年度要求額	3,977
--------	-------

総務部長段階査定額	3,977
-----------	-------

市長段階査定額	3,977
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,977
計	3,977

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 857-82-0011
【9次総の施策体系】5201
【事業の経過及び背景】
気高町時代より、受け継がれている気高町を代表する夏祭りで貝がら節踊り及び民謡貝がら節のふるさとを広くPRするために開催している。
【事業の目的及び効果】
山陰海岸ジオパークエリア拡大により地域資源を再発信するなど、多くの観光客の誘客に図り、地域住民と協働し祭りを盛り上げ、地域活性化につなげる。また、地元への経済効果の拡大が期待できる。
【事業の内容・実績】
貝がら節総踊り、大水中大花火大会、屋台村、芸能ステージ、船屋台パレードなど
平成24年度 補助金4,239千円 延べ参加者7,000人
平成25年度 補助金4,207千円 延べ参加者6,000人
平成26年度 補助金4,107千円 延べ参加者5,750人
【今後の取り組み】
新たな魅力の創出に向け貝がら節の里ヤサホーパークを利用したイベントを行い、参加者の拡大を図る。
【根拠計画】第9次総合計画
【市民ニーズの状況】
気高町の一大夏祭りとして、認知されており継続実施を望む声は多い。今後は、より地域住民を巻き込んだ祭りとして盛り上がるよう見直しを図っていく。

支所026	項 目 名	陸逢大堤うぐい突き補助金	新規事業
-------	-------	--------------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所 属 名	気高町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	200
----------	-----

本年度要求額	93
--------	----

総務部長段階査定額	93
-----------	----

市長段階査定額	93
---------	----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	93
計	93

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-82-0011
 【9次総の施策体系】5201
 【事業の経過及び背景】
 気高町逢坂地区にある大堤池は農業用水として利用しており、毎年春に鯉や鮒を放流し、秋には池の底にたまった泥やごみなどを取り除くとともに、放流した魚を捕獲するため水抜きを行っている。
 この漁を捕獲する漁法が「うぐい突き」と呼ばれ、東南アジアから朱印船貿易を通じて400年以上前に伝えられたとされている。この「うぐい突き」の漁の様子は、平成25年3月から国立歴史民俗博物館に常設展示されている。
 【事業の目的及び効果】
 「うぐい突き」行事をとおして、大堤池の歴史や保全の必要性、地域の伝承行事と農業の関わりなどについて、広く市民の関心を高め、次世代に引き継いでいくことを目的に陸逢大堤うぐい突き保存会が毎年開催している。
 【事業の内容】
 稚魚放流(4月、10月)、鯉の稚魚を約200匹放流(逢坂小学校生徒参加)、イベント開催(10月)
 平成24年度 補助金 93千円 延べ参加者300人
 平成25年度 補助金 93千円 延べ参加者300人
 平成26年度 補助金200千円 延べ参加者500人
 【今後の取り組み】
 より一層地域住民のニーズ把握を図り、イベントを盛り上げていく。
 【根拠計画】第9次総合計画
 【市民ニーズの状況】
 伝統漁法の伝承を望むニーズは高く、地域住民をはじめ逢坂小学校、逢坂むらづくり協議会などと連携しながら継続事業を図っていく。

支所027	項 目 名	貝がら節の郷づくり協議会補助金	新規事業
-------	-------	-----------------	------

予算書項目	各種団体補助金負担金	ページ	241
-------	------------	-----	-----

所 属 名	気高町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	1,518
----------	-------

本年度要求額	1,518
--------	-------

総務部長段階査定額	1,518
-----------	-------

市長段階査定額	1,518
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	303
地方債	0
その他	0
一般財源	1,215
計	1,518

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【事業の経過及び背景】 浜村温泉街の再生を図るため、平成22年度から地域の活性化につなげる事業を実施し、「貝がら節のふるさと」である気高町を内外に向けてPRしている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 「貝がら節」をキーワードに、気高地域の発展を目指し、鳥取西地域への観光客の誘致を促進し、もって鳥取市の観光振興を図る。</p> <p>【事業の内容・実績（過去3年）】</p> <p>≪平成24年度≫ 地元中学生やボランティアが京都造形芸術大学と協働で砂像制作</p> <p>≪平成25年度≫ 若手芸術家を中心とする地元ボランティアと京都造形芸術大学と協働で砂像制作</p> <p>≪平成26年度≫ 気高地域が主舞台の短編映画「平穏な日々、奇蹟の陽」を上映するなど映画祭の開催「生姜と温泉と健康」をテーマにした「しょうがぽかぽかフェスタ2015」の開催</p> <p>【今後の取り組み】 浜村温泉街をはじめとする気高地域の活性化に向けて、地域住民の意見を取り入れながら、市民との協働による活動を盛り上げていく。</p> <p>【根拠計画】第9次総合計画</p> <p>【市民ニーズの状況】 山陰海岸ジオパークエリア拡大、鳥取西道路の開通を好機に、民謡「貝がら節」のふるさとをはじめ、浜村温泉、しょうがなど地域の特色を活かしたまちづくりの推進や新たな芸術文化による取組みに対するニーズは高く、市民と協働したまちづくり活動を推進していく。</p>

支所028	項 目 名	気高スカロップ杯中学校バレーボール大会補助金	新規事業
-------	-------	------------------------	------

予算書項目	気高スカロップ杯中学校バレーボール大会補助金	ページ	297
-------	------------------------	-----	-----

所 属 名	教育委員会事務局 気高町分室
-------	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	保健体育費
目	体育振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	500
----------	-----

本年度要求額	500
--------	-----

総務部長段階査定額	500
-----------	-----

市長段階査定額	500
---------	-----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	500
計	500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合わせ先】気高町分室 0857-82-1411
 【9次総の施策体系】3103
 【事業の経過及び背景】
 平成9年3月に「気高町長杯中学校バレーボール選手権大会」として開催し、市町村合併後に「気高スカロップ杯」と名称変更し、鳥取市バレーボール協会主催で実施している。
 【事業の目的及び効果】
 鳥取市内の中学生に広くバレーボールの実践の機会を与え、技術の向上とスポーツマン精神の高揚を図り、心身ともに健康な中学生を育成する。また、県外選手との交流の場を設けることにより、技術の更なる向上と県域を越えた親睦を深められる。県内外から選手役員が市内に宿泊することによる経済的効果も大きい。平成26年度第44回全日本中学校バレーボール選手権大会に、地元の気高中学校男子チームが、鳥取県勢とし初出場するなどレベルの向上に繋がっている。
 【事業の内容・実績】
 中国、四国、近畿各府県から選抜された男女各12チームによるトーナメント戦
 ◎平成23年度 平成24年3月24日(土)・25日(日)
 男子優勝=気高(鳥取市) 準優勝=大東(雲南市)
 女子優勝=玉湯(松江市) 準優勝=米子北斗(米子市)
 ◎平成24年度 平成25年3月30日(土)・31日(日)
 男子優勝=菊間北郷(今治市) 準優勝=安来第三(安来市)
 女子優勝=米子北斗(米子市) 準優勝=綾歌(丸亀市)
 ◎平成25年度 平成26年3月22日(土)・23日(日)
 男子優勝=気高(鳥取市) 準優勝=大嶺(美弥市)
 女子優勝=口田(広島市) 準優勝=南(鳥取市)
 【今後の取り組み】
 バレーボールのまち気高町の伝統が受け継がれ、県内外からトップレベルのチームが集う大会で市民の関心は高い。気高町にとどまらず、会場に青谷町の施設を使用するなど、鳥取西地域への広がりを持たせるよう工夫し、今後も引き続き開催する。

支所029	項 目 名	鹿野地域活性化推進事業費	新規事業
-------	-------	--------------	------

予算書項目	新市域特別振興費	ページ	167
-------	----------	-----	-----

所 属 名	鹿野町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	708
----------	-----

本年度要求額	865
--------	-----

総務部長段階査定額	835
-----------	-----

市長段階査定額	835
---------	-----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	580
一般財源	255
計	835

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	580
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-84-2011

【9次総の施策体系】2101

【事業の経過及び背景】

鹿野地域の活性化を図ることを目的に「市民と総合支所の協働」を基本とした事業を実施することにより、鹿野地域の振興を図る。

【事業の目的及び効果】

住民が地域づくりに参画し、地域振興策を実施することにより地域の一体感の醸成と活性化を図る。

【事業の内容・実績】

鹿野地域は「四季薫るまち鹿野」を基本理念として、協働のまちづくりを進めている。地域住民の方や鹿野を訪れた方に四季の花を通じて、人がふれあい、安らぎとゆとりを感じることができるまちを目指す。住民と共に、春は菜の花・芝桜、夏は蓮、秋はコスモスなど年間を通して景観形成に取り組む。また平成27年度は、旧議場を活用し「しかの議場劇場」として映画の上映会を開催し、交流人口の増加による地域の活性化を図る。

H24年度 583千円
H25年度 488千円
H26年度 708千円

【今後の取り組み】

地域の課題・問題点を踏まえ、より一層地域住民との協働のまちづくりを行っていく。

支所030	項目名	地域おこし協力隊事業費	新規事業
-------	-----	-------------	------

予算書項目	新市域特別振興費	ページ	167
-------	----------	-----	-----

所属名	鹿野町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,864
----------	-------

本年度要求額	3,782
--------	-------

総務部長段階査定額	3,782
-----------	-------

市長段階査定額	3,782
---------	-------

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,782
計	3,782

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-84-2011
 【9次総の施策体系】5104
 【事業の目的及び効果】
 鹿野町の魅力創出と住民の生活支援を推進するため、平成26年9月から「地域おこし協力隊員」として1名委嘱している。(平成29年8月まで)
 今年度は、協力隊員が定住するための目標の一つとしている、鹿野地鶏専門店開業へ向けた地鶏のPRや市場調査等の取り組みを行う。
 また、鹿野地域の魅力アップにより地域の活性化を図る取り組みを行う。

【事業の内容】

- ①鹿野地域の魅力創出を行う。
 - ・農産物加工品、工芸品、手作り小物等優れた商品の開拓、ブラッシュアップ
 - ・鹿野の魅力を都市部へ情報発信し、移住・交流人口の増加を目指す
 - ・農産物を関西圏のマンモス団地へ販売する仕組み作り
 - ・移住・定住者増加のための空き家の利活用を検討(リノベーションのためのサポートネットワーク作り)
- ②住民の生活支援(暮らしの支援)
 - ・地域に住み続けるための高齢者ニーズの把握
 - ・サービスの提供者と利用者の調整を図るなどの仕組み作りを検討

支所031	項 目 名	わったいな祭事業費	新規事業
-------	-------	-----------	------

予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	241
-------	-------------	-----	-----

所 属 名	鹿野町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	2,769
----------	-------

本年度要求額	2,769
--------	-------

総務部長段階査定額	2,769
-----------	-------

市長段階査定額	2,769
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	2,769
計	2,769

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-84-2011
【9次総の施策体系】2101
【事業の目的及び効果】
住民団体と行政とがお互いに連携を取り合い、共に汗を流しながらまちの活性化を目指す。具体的には、地元の集落やグループなどが気軽にイベントに参加できる体制をつくり、賑わいを創出するとともに交流人口を増やし、住民の地域づくりの意識向上と経済の活性化を図る。
【事業の内容・実績】
開催日：平成27年10月17日～18日
会場：鹿野町鹿野城下町地区他、中央公民館会場、河川公園会場、鳥の劇場会場
街なみ、中央公民館、河川公園、鳥の劇場の会場の4会場で、それぞれの特徴を踏まえたイベントを実施する。4会場を結ぶ導線を構築し、来場者の回遊性を確保する。
・街なみ会場
伝統的町屋(個人宅)を開放して展示会場、喫茶休憩所、商品展示場として活用する。
・中央公民館会場
文化芸術活動に励んでいる住民の書道や陶芸等の作品展示をする。
・鳥の劇場会場
文化芸術活動に励んでいる住民のコーラスや演舞などのステージ発表の会場とする。
・河川公園会場
ええもん市では、地元の農家が生産した野菜、特産品や農産加工物の即売市を行う。
・その他 鹿野そば道場のそば祭。自衛隊コーナー、防災、警察車両などの展示。
工事作業車の体験乗車コーナーなど。
<事業実績>

	集客延べ人数	事業費
H24年度	18,500人	2,742千円
H25年度	690人	1,114千円
H26年度	14,000人	2,721千円

※平成25年度は台風のため、中央公民館会場のみ開催
※平成27年度は16回目の開催

支所032	項 目 名	町民音楽祭開催費(鹿野町)	新規事業
-------	-------	---------------	------

予算書項目	市民音楽祭開催費	ページ	281
-------	----------	-----	-----

所 属 名	鹿野町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	社会教育費
目	文化振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,200
----------	-------

本年度要求額	3,200
--------	-------

総務部長段階査定額	3,200
-----------	-------

市長段階査定額	3,200
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,200
計	3,200

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-84-2011
 【第9次総の施策体系】1201
 【事業の経過及び背景】
 鹿野町民音楽祭実行委員会が主体として開催する鹿野ふるさとミュージカルは、昭和62年にはじまり、多くの住民が参画しながら継続して開催され、地域を代表するイベントとして、またレベルの高い芸術活動として内外から認知されるようになった。

【事業の目的及び効果】
 ①地域の文化芸術振興・魅力ある地域づくり・多世代間交流の促進による住民コミュニティの醸成等を総合的に支援する。
 ②約半年間に及ぶ製作期間内に展開される広い年齢層の市民交流は、今後の良好な市民コミュニティづくりに於いても貢献できることが期待される。

【事業の内容・実績】
 *平成27年度事業
 [事業名] 第29回鹿野ふるさとミュージカル上演事業
 [事業期間] 上演期日 平成28年1月中旬(予定)
 [事業場所] 鳥の劇場 (予定)
 [事業主体] 鹿野町民音楽祭実行委員会
 [総事業費] 6,000千円
 <事業実績> 入場者数
 H24年度 3,200千円 753人(2回公演)
 H25年度 3,200千円 782人(2回公演)
 H26年度 3,200千円 381人(3回公演)

【今後の取り組み】
 鹿野町民だけでなく、旧鳥取市など鹿野町以外の住民も多く携わるようになっており、今後は市民ミュージカルとして定着するよう活動範囲を拡大していく。

支所033	項 目 名	スポーツクラブ鹿の助委託金	新規事業
-------	-------	---------------	------

予算書項目	総合型地域スポーツクラブ育成事業費	ページ	297
-------	-------------------	-----	-----

所 属 名	教育委員会事務局 鹿野町分室
-------	-------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	教育費
項	保健体育費
目	体育振興費

(単位:千円)

前年度当初予算額	267
----------	-----

本年度要求額	267
--------	-----

総務部長段階査定額	267
-----------	-----

市長段階査定額	267
---------	-----

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	267
計	267

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】鹿野町分室 0857-84-2131</p> <p>【9次総の施策体系】3103</p> <p>【事業目的及び効果】 市民の健康づくりのため、スポーツ教室を開催し、気軽に参加していただき、自分の健康管理に関心を持ってもらう。</p> <p>【事業の内容・実績】 健康づくりを第一とした事業を総合型地域スポーツクラブ「鹿の助スポーツクラブ」へ委託。 高齢者、団塊世代、若年者を対象にトレーニングルーム等の利用促進、スポーツをしていない人でも気軽に参加できる教室、健康・体力づくりをメインテーマとしたスポーツ教室等を開催する。 (エアロビクス教室、柔道教室、トレーニングルーム等を利用した健康教室)</p> <p><事業実績> H24年度 266千円 水泳教室60人、柔道810人 H25年度 266千円 柔道780人、エアロビクス320人、ハピスポ58人(トレーニングルームを利用した健康教室) H26年度 267千円 柔道480人、エアロビクス60人、ハピスポ40人、ヨガ180人(見込み)</p>

支所034	項目名	日中韓高校生国際シンポジウム開催事業	新規事業
-------	-----	--------------------	------

予算書項目	国際交流促進費	ページ	167
-------	---------	-----	-----

所属名	青谷町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	677
----------	-----

本年度要求額	903
--------	-----

総務部長段階査定額	864
-----------	-----

市長段階査定額	864
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	864
計	864

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-85-0011

【9次総の実施体系】5401

【事業の経過及び背景】
 青谷地域の国際化推進と、青谷高校生をはじめとする青少年の国際理解を通じた人材育成を図るため、青谷高校を会場に開催。交流都市として友好を深めている中国太倉市と、1996年の交流協議を経て過去18年にわたり交流を続けている韓国居昌郡の生徒等を招致しシンポジウムを開催し、地域住民の参加も呼びかけ友好交流を深めている。今回で19回目となる。

【事業の目的及び効果】
 地域と一体となった交流を進めることにより国際理解意識を高め、国際交流の機会を与える。シンポジウムの参加を主とし、中国と韓国から訪問団を4日間にわたって受け入れ、周辺地域の視察を行いながら、若者同士の交流も図る。

【事業の内容・実績】

平成24年度 決算額	367千円	9月27日実施(25日~28日)
		韓国5名(その他17名)受入
平成25年度 決算額	395千円	9月26日実施(24日~27日)
		韓国5名(その他15名)受入
平成26年度 決算見込	484千円	9月25日実施(23日~26日)
		韓国5名(その他15名)受入

【今後の取り組み】
 地域に根付いた事業であり、地域と一体となって交流を進め、鳥取県立青谷高等学校との協働事業として国際交流の場を提供する。

支所035	項 目 名	青谷ようこそまつり事業補助金	新規 事業
-------	-------	----------------	----------

予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	241
-------	-------------	-----	-----

所 属 名	青谷町総合支所 地域振興課
-------	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	3,701
----------	-------

本年度要求額	3,701
--------	-------

総務部長段階査定額	3,701
-----------	-------

市長段階査定額	3,701
---------	-------

区 分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	3,701
計	3,701

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-85-0011

【9次総の施策体系】5201

【事業の経過及び背景】

青谷ようこそまつりは、昭和63年度にはじまり平成27年度は28回目となる。伝統工芸品の「因州和紙」をはじめ青谷町の地域資源をPRすべく、青谷地域の一大イベントとして定着している。地域を挙げての多彩な催しのイベントとして市民の期待も大きい。

【事業の目的及び効果】

青谷を代表する伝統工芸品「因州和紙」、「青谷上寺地遺跡」などの豊かな歴史文化や自然、農林水産物など、鳥取市の中の青谷がもつ魅力を「ようこそまつり」を通して地域を挙げて市内外に発信することで、住民の一体感を醸成し、地域活性化を図る。

【事業内容・実績】

○事業主体 青谷ようこそまつり実行委員会

○内 容

「因州和紙」をメインテーマに、書道コンクールや高校生による書道パフォーマンス、和紙工芸品の展示などで因州和紙の魅力をPRする。また、地元の農林水産物や加工品販売など、住民団体等による“青谷ならではの”趣向を凝らしたバザーやステージイベント・作品展示など多彩なイベントを行う。

○実 績

平成24年度：入場者数実績 5,000人 決算額 4,087千円

平成25年度：入場者数実績 900人 決算額 1,362千円

(※台風により、ようこそまつり事業の一部のみ実施)

平成26年度：入場者数実績 5,000人 決算見込額 3,695千円

【今後の取り組み】

地域住民で地元を盛り上げていくイベントとして、特に地元特産の「因州和紙」をメインとした各種イベントで青谷地域の魅力を市内外に発信し、地域の活性化を図る。

支所036	項目名	中学生卓球選手権大会補助金	新規事業	○
-------	-----	---------------	------	---

予算書項目	地域振興対策費	ページ	167
-------	---------	-----	-----

所属名	青谷町総合支所 地域振興課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位:千円)

前年度当初予算額	0
----------	---

本年度要求額	900
--------	-----

総務部長段階査定額	500
-----------	-----

市長段階査定額	500
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	500
計	500

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】地域振興課 0857-85-0011

【9次総の施策体系】3103

【事業の経過及び背景】

人口減少がますます進み、高校の在り方が検討されている今、地域と連携した特色ある学校づくりが求められている。そのため、「卓球のまち青谷（昭和60年わかとり卓球競技会場）」、「卓球の青谷高校（インターハイ30回出場）」として名をはせた「卓球」を青谷町の資源として再認識する。

【事業の目的及び効果】

中学生卓球選手権大会を開催することにより、鳥取市内の中学生に広く卓球実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な中学生の育成を目指す。また、青谷高等学校（卓球部OB等）、地域住民など地域を挙げて大会の企画運営にかかわることにより、地域活性化を図る。

【事業の内容】

中国4県（鳥取県以外）の中学校で、各県卓球連盟から推薦を受けたチームと青谷中学校、鳥取県選抜チームの計6校で男女別の団体戦リーグ戦を行う。また、卓球の技術向上を目指し、小中高校生向けの講習会を実施する。

【今後の取り組み】

中国5県の中学生にとって参加したいと思うような魅力のある大会を目指すとともに、地域及び中学・高校の活性化に繋がるように今後も継続して開催する。

【根拠計画】

「鳥取市新市域振興ビジョン」推進計画

支所037	項目名	あおや夏祭り事業	新規事業
-------	-----	----------	------

予算書項目	観光キャンペーン事業費	ページ	241
-------	-------------	-----	-----

所属名	青谷町総合支所 産業建設課
-----	------------------

年度	H27
----	-----

会計名	一般会計
款	商工費
項	商工費
目	観光費

(単位:千円)

前年度当初予算額	615
----------	-----

本年度要求額	615
--------	-----

総務部長段階査定額	615
-----------	-----

市長段階査定額	615
---------	-----

区分	本年度予算額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	615
計	615

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】産業建設課 0857-85-0015</p> <p>【9次総の施策体系】5201</p> <p>【事業の経過及び背景】 27年度で18回目の開催となる夏のイベント「あおや夏まつり」は、継続して実施することで多くの地域住民に認知され、親しまれるイベントとなっている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 鳥取市西商工会にあおや夏まつり事業に対する補助金を助成することにより、観光振興及び商業振興を図ることを目的とする。継続して実施され、多くの地域住民に愛され親しまれている。また、ステージイベント開催等により町外からの入場者もあり、交流人口の増加が見込まれる。</p> <p>【事業の内容・実績（過去3年）】 (1) 事業主体 鳥取市西商工会 (2) 内 容 ステージイベント、屋台などの会場イベント (3) 実 績 平成24年度：入場者実績 2,000人 決算額 633千円 平成25年度：入場者実績 2,000人 決算額 633千円 平成26年度：入場者実績 2,000人 決算見込額 615千円</p> <p>【今後の取り組み】 夏の一大イベントとして継続して支援していく。また、内容等を工夫し地区外からの入場者増加に努める。</p>